

XPG

M.2 SSDのデスクトップパソコンへの取り付け方法



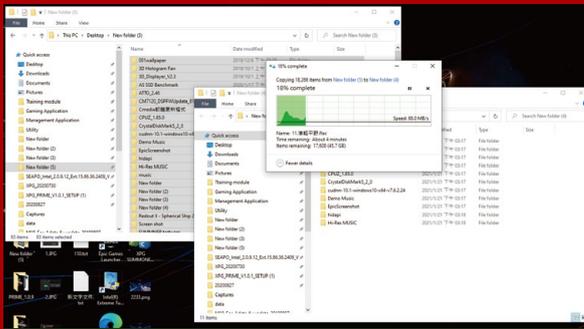
交換前の準備



1. 準備するもの

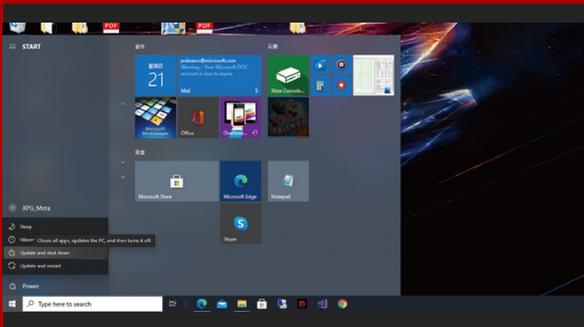
パソコン本体、プラスドライバー、新しいADATA M.2 SSD

*ケースの取り外し用に標準サイズのプラスドライバー（軸径約3.5mm）を準備してください。また、M.2 SSDのねじは小さいため、SSDの取り外し用に直径1.85~1.98mm用のプラスドライバーを準備してください。



2. データのバックアップ

SSDの交換作業中に重要なデータが失われるのを防ぐため、新しいSSDに交換する前に、パソコン内のデータを外付けハードディスクドライブにバックアップすることをお勧めいたします。



3. パソコンのシャットダウン

バックアップが完了したら、交換作業中のデータの紛失やシステム、コンポーネントの破損を避けるため、パソコンをシャットダウンします。



4. パソコン本体後方にある電源ボタンをオフにし、電源ケーブルを抜く

残留電流によるシステム、コンポーネント、データの破損を避けるため、この作業を行います。

*電源ボタンの位置はパソコンによって異なります。お使いのパソコンのユーザーマニュアルをご参照ください。

SSDの取り付け



1. パソコン本体のケースを取り外す

正しい直径のプラスドライバーを使用してケースのねじを取り外します。



2. M.2 SSDの-slot位置とねじを確認する

新しいM.2 SSDとslotのサイズが一致しているか、マザーボード上にねじがあるかを確認します。

*SSD slotの位置はパソコンによって異なります。slot位置につきましてはお使いのパソコンのユーザーマニュアルをご参照ください。

**通常、SSD固定用のねじはパソコン出荷時にマザーボード上に取り付けられています。



3. M.2 slotにSSDを差し込む

軸径の小さなプラスドライバーでマザーボード上のねじを取り外します。SSDのピンをslotの溝に合わせ、SSDのピンの切り欠きがPCIe slotの形状に合っている(正しい方向になっている)ことを確認し、斜めに差し込みます。最後まで押し込んで確実に固定されていることを確認します。

*SSDの側面を持つようにしてください。M.2 slotはフルプルーフ設計となっており、SSDのピンをslotに対応する方向に差し込んでください。干渉する場合は製品が破損する恐れがありますので、無理に差し込まないでください。



4. SSDをねじで固定する

プラスドライバーでM.2 SSDを固定します。

*ねじや製品が破損する恐れがありますので、ねじを締めすぎないでください。



5. ケースを元の位置に取り付ける

*ねじやバックパネルが破損する恐れがありますので、ねじを締めすぎないでください。



6. 電源ケーブルを取り付け、電源ボタンをオンにして取り付けを完了する



カスタマーサービステクニカルサポート

お問い合わせ: <https://www.adata.com/jp/support/online/>